

## 第11回総合部会 主要意見

日時：H21.8.7（金）14:00－17:00

場所：県庁6階第1会議室

### 【「県土構造の再編と機能の整備」について】

（「①本島エリアと先島エリアの設定」について）

- 4つの圏域が、「一定の自律性をもって成立している」ことが大切なので、追加してはどうか。

（「②各圏域の特性 「八重山圏域」について）

- 「南西端にあたる八重山3市町に関しては、国境を結ぶ地域間交流のフロンティアとする」ということを追加してはどうか。
- 「空路、海路を通じて国境を結ぶ多様な交流を促進すること」、「シームレスな交流（経済、文化、人的）を支える各種条件の整備」等をいれてはどうか。

（「県土構造の概念図」について）

- 「概念図」で、東アジア地域と沖縄の関係は、「競争力の強化」ではなく、「交流の推進」や「ネットワークの構築」に表現を変えてはどうか。
- 県内でも「低価格化」ではなく、「コストの低減」等に表現を変えたほうがいい。
- 国内との交流についても、記載するべきである。

### 【交通体系の整備】

（全体）

- 「交通体系の整備」の冒頭の文章で、「東京と同距離内に・・・」を「那覇－東京間と同距離の圏内にある・・・」に変えてはどうか。
- また、「沖縄においては、中国、台湾をはじめとする東アジア地域と沖縄、日本本土を結ぶ交通基盤・・・」とあるが、「沖縄においては、日本本土とともに中国、台湾をはじめとする・・・」にしてはどうか。
- 「国際」「圏域間」「離島」のそれぞれ分けて、記載した方がわかりやすいのではないか。
- 北部、離島圏域は、特に「自然」が大切なので、自動車等の規制等についても入れる必要があるのではないか。

(「①整備の必要性」について)

- 中南部都市圏についての中に、「広域観光都市圏の創出や魅力ある新たな経済振興を構築していく。」ことを追加してはどうか。

(「②整備の方向性」について)

- 「モビリティマネジメント」では、公共交通だけでなく、個々が動くための交通手段をどうするかという視点から、電動自転車の活用も入れていいのではないか。

### 【「高度情報通信社会の形成」について】

- 情報通信技術の進歩は早く、予想することは不可能に近い。IT 技術を使って、医療、産業、福祉等、こういった分野へ活用するかという、コンセプトを記載してはどうか。

### 【「基本理念」について】

- ビジョンは、科学的・論理的に示すべきだと思うが、「気概」という言葉は、精神論になってしまう恐れがあると思う。
- 中学生が理解できるような、わかりやすい表現にするべきだ。
- ビジョンは、本当にありたい沖縄はどんなものか、もっと根源的なことを議論して盛り込んでいかないといけないと思う。
- 基本理念は、ビジョンの心臓部分であり、みんなが読むところなので、箇条書き等で、できるだけわかりやすく、宣言性を意識して表記するべきだ。
- 基本理念は、沖縄オリジナルと普遍的な価値の両方を備えたものが望ましい。また、世界に開かれた価値であるべき。

### 【その他】

- ビジョンでは、「交流と共生」が大切なキーワードであり、県内 5 つの滑走路を活用する等して、沖縄県全体で国内外と結びつく等、多元的な交流を県土全体で担うことを共通認識する必要がある。
- 広大な海域は離島群で確保されおり、離島居住、海域の確保のためには、県、県民全体が主体となって支援するとともに、国の支援も求めていくべきである。そういうロジックをビジョンで強調してほしい。
- 「情報・交通」に「災害・緊急医療」等の危機管理、非常時の視点を入れたほうがよい。その際、県土内だけでなく、国内外とも絡めて考えるべきだ。